

★「エルダー制度」の活動スケジュール★



令和8年度 保育の職場の エルダー 制度

～新人職員の身近で気軽な相談役～

導入の手引き



ドキドキの
新人さん



身近な先輩
エルダーさん

島根県の行った調査では、本県の保育所、認定こども園、地域型保育事業所、認可外保育事業所(以下、保育所等)において、3年未満に離職した正規職員の内、20代の保育士が全体の6割を占めている実態があり、保育士の職場定着は大きな課題となっています。

そのため、本県では保育所等における新人保育士の職場定着にむけて

「エルダー制度」の普及に取り組んでいます。

エルダー制度とは、「身近で気軽な相談役」のエルダー職員(先輩職員)を中心に、所長や職員が協力し、新人職員の職場定着を組織的・計画的に図る取り組みです。

この手引きでは「エルダー制度」の概要や職員の役割について紹介しています。



エルダー制度に関する問合せ先

島根県保育士・保育所支援センター

(事務局: 社会福祉法人島根県社会福祉協議会)



社会福祉法人 島根県社会福祉協議会

島根県福祉人材センター

〒690-0011 松江市東津田町1741-3 いきいきプラザ島根2F

☎0852-32-5957 FAX:0852-32-5956

✉ jinzai@fukushi-shimane.or.jp

社会福祉法人 島根県社会福祉協議会 石見支所

島根県福祉人材センター石見分室

〒697-0016 浜田市野原町1826-1 いわみーる2F

☎0855-24-9340 FAX:0855-24-9341

✉ jinzai-iwami@fukushi-shimane.or.jp

島根県保育士・保育所支援センター

(社会福祉法人 島根県社会福祉協議会)

エルダー制度とは…

「身近で気軽な相談役」のエルダー職員(先輩職員)を中心に、所長や職員が協力し、新人職員の職場定着を組織的・計画的に図る仕組みです。

エルダー制度を職場全体で取り組みましょう

職場全体で新人職員を支えていくことを共有する必要があります。



新人職員とエルダー職員が2人で話せる時間をつくりましょう

定期的に新人職員とエルダー職員が気兼ねなく話せる時間をとれるよう、他の職員もあたたかく見守る環境を準備します。



チーム一丸で支え合い



新人さん

エルダーさん

エルダー職員の役割

身近で気軽な相談役

新人職員はこれまでとは異なる環境の中で戸惑うことが多く、ストレスを感じやすい状態です。慣れないうちは、誰に何を聞いていいかわからないことも。新人職員にとって、「いつでも」「何でも」「気軽に」相談できるそんな先輩がいると心強いですよね。

失敗をしたりして落ち込んでいる時こそ
エルダー職員の出番!



所長先生の役割

エルダー職員の相談役 職場全体で実施する環境づくり

エルダー職員が困ったり、悩んだりした時、必要に応じたアドバイスをしたり、フォローをしたりあたたかく見守ってください。また、職場全体で実施するために定期的な職員への周知や話しやすい場所の確保など所長を中心に進めていきます。



支援員の役割

エルダー制度の取り組みを側面的に支援する相談援助の専門家

導入園を訪問し、エルダー職員・新人職員・所長と面談を行い、エルダー制度に取り組む上でそれぞれが感じる悩みや不安、関わり方などについてアドバイスを行います。

見守り役 事業所職員

エルダー職員のサポートを職場全体で行いましょう。エルダー職員と新人職員の面談が行いやすいよう配慮をお願いします。

導入のために…

Point 01 職場全体で取り組むためには?

エルダー面談の環境づくりが大切です

エルダー職員と新人職員の面談日を全体へ周知

面談日を職員会等で周知したり、行事予定表へ記入をしたりし、職員全体へエルダー制度の理解促進を図ります。

静かで落ち着いて話せる場所の確保

個室で安心して話すことで不安や悩みの解消や信頼関係を築けます。



エルダーの活動は業務として取り扱う(業務時間内で行う)

エルダーの活動は業務の一環です。業務時間に面談ができるように、時間を確保しましょう。

Point 02 エルダーは誰がいいの?

エルダー職員に向いているのはこんな人!

エルダー職員は人の気持ちに共感でき、新人職員が安心して話しかけられるよう、親しみが持てる少し上の年齢の職員がいいでしょう。また、職員体制や構成だけでなく、新人職員とエルダー職員の個性を踏まえて選任するといいでしょう。

新人職員とエルダー職員のクラス分けはどちらが良いですか

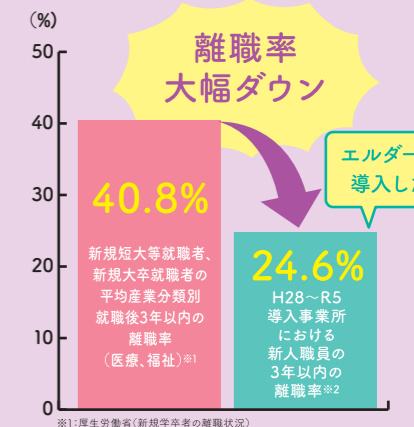
- クラスでの悩みが相談しやすい
- 他のクラスに話せる職員がいると安心
- 日頃から接しているため話しやすい
- 違うクラスが良い
- 業務指導と違った視点で相談にのれる
- 程よい距離感が良い
- 同じクラスが良い
- 相談の時間をとりやすい

エルダー制度 導入の効果



導入実績

新人職員が将来エルダーとなった時には、過去の自らの経験をエルダーの活動に活かすことができます。個々の成長が組織全体の成長につながっています。



*1:厚生労働省(新規卒卒者の就職状況) *2:鳥根県社会福祉協議会(鳥根県保育士・保育所支援センター)の調査